

編集後記

本号は、昨年 11 月 3 日に開催されたシンポジウム「水産養殖研究の最前線—持続可能な養殖業を目指して—」にご登壇いただいた講演者の報告論文を掲載いたしました。わが国水産業は大きな岐路に立っています。政府は 2017 年 4 月に新たな「水産基本計画」を策定し、同年 12 月に「水産政策の改革の方向性」、2018 年 6 月に「水産政策の改革について」を取りまとめ、それを受けて同年 12 月には漁業法の改正を行いました。かつて世界一を誇った日本の水産業を復活させるべく改革を進めているわけですが、その中で養殖業の振興は重要施策の一つです。報告論文では、この養殖業の成長産業化を進める上での、技術革新、ビジネス、政策、環境・生態系、感染症をめぐる課題を一覧できるように取りまとめていただきました。本シンポジウムを企画された和田先生、渡部先生が述べられていますが、この重要課題に対し、他領域からの視点や知見を交えたさらに深みのある議論が継続的に行われるように、農学の知の集う日本農学アカデミーがその役割を果たすことを期待いたします。(YN)